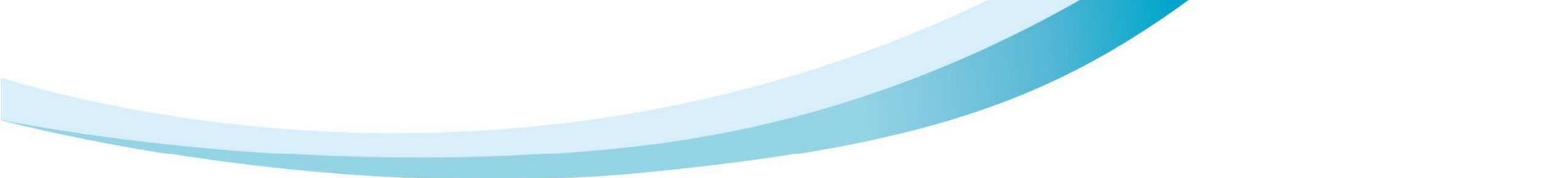




阿波製紙株式会社

2019年3月期 決算説明資料

2019年5月14日



I . 2019年3月期 決算概要

業績サマリー(前年同期比)

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前年同期比増減	
売上高	16,083	16,158	+74	+0.5%
営業利益	416	275	△140	△33.7%
経常利益	331	360	+28	+8.6%
親会社株主に帰属 する当期純損益	△1,219	36	+1,255	—

○売上高

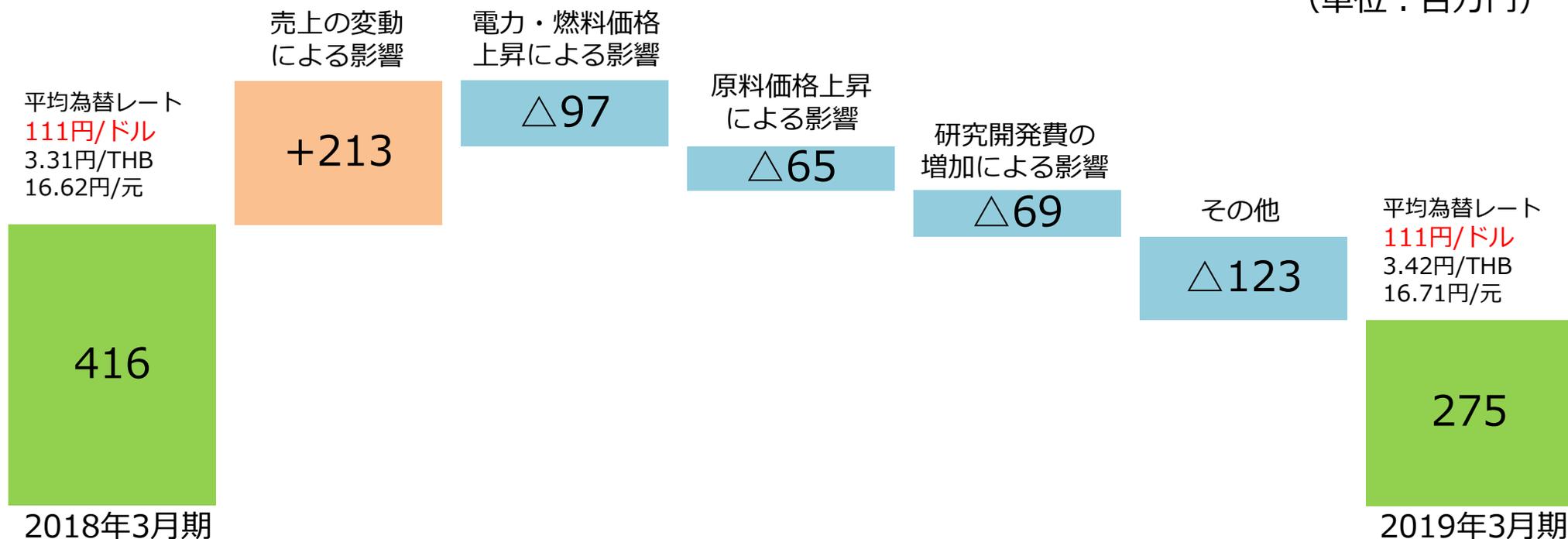
売上高は、自動車関連資材が市場環境の変化や顧客の生産効率アップなどの影響を受け減収となったものの、水処理関連資材が分離膜用資材の需要が堅調に推移したこと、一般産業用資材は主に空調用資材や産業用濾材の販売が増加したことにより、前年同期比で増収となりました。

○営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

営業利益は、原燃料価格の上昇や人件費、研究開発費等の増加により、前年同期比で減益となりました。経常利益は、設備投資に伴う徳島県などからの補助金収入117百万円を営業外収益に計上したため、前年同期比で増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金資産の取り崩しなどがあったものの、前連結会計年度は減損損失1,680百万円を計上したため、前年同期比では増益となりました。

連結営業利益増減内訳(対前期比)

(単位：百万円)



	増減額(百万円)	主な要因
売上の変動	+213	主に水処理関連資材及び一般産業用資材の売上増加及び売上構成の変動による
電力・燃料価格上昇	△97	主に国内における重油・ガス価格及び電力単価の上昇による
原料価格上昇	△65	主にウッドパルプの価格上昇による
研究開発費の増加	△69	主に中核商品(自動車関連・水処理関連)の顧客開拓・品質対応及び次世代中核商品の開発費の増加による
その他	△123	主に人件費や修繕費の増加による
営業利益増減 計	△140	

連結貸借対照表(対前期末比)

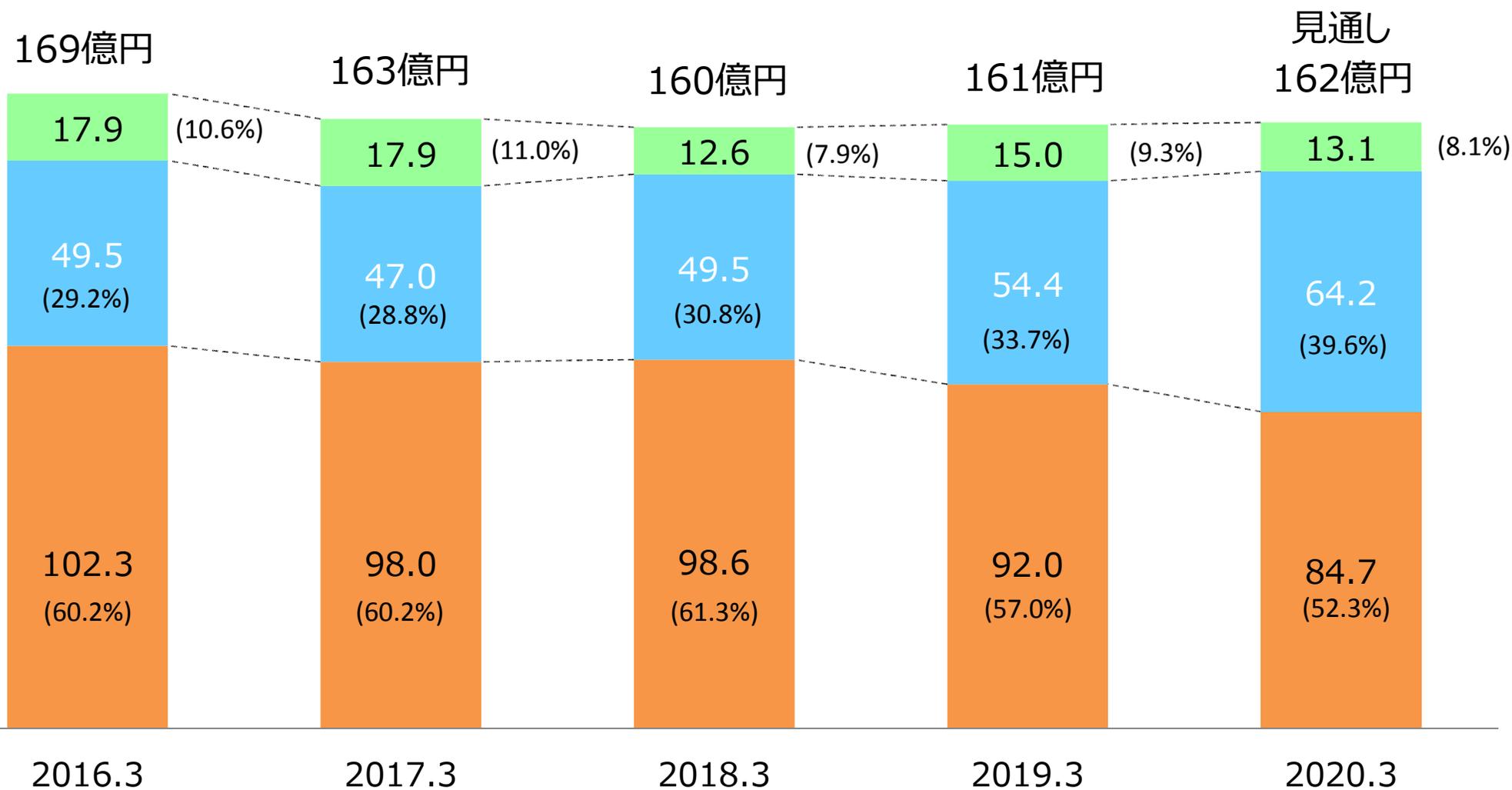
(単位：百万円)

	2018年3月末	2019年3月末	増減
流動資産	6,261	6,079	△182
固定資産	10,554	10,547	△6
資産合計	16,816	16,627	△188
流動負債	6,243	6,036	△206
固定負債	4,098	4,128	+29
負債合計	10,341	10,164	△177
純資産合計	6,474	6,462	△11
負債・純資産合計	16,816	16,627	△188

売上高推移と見通し

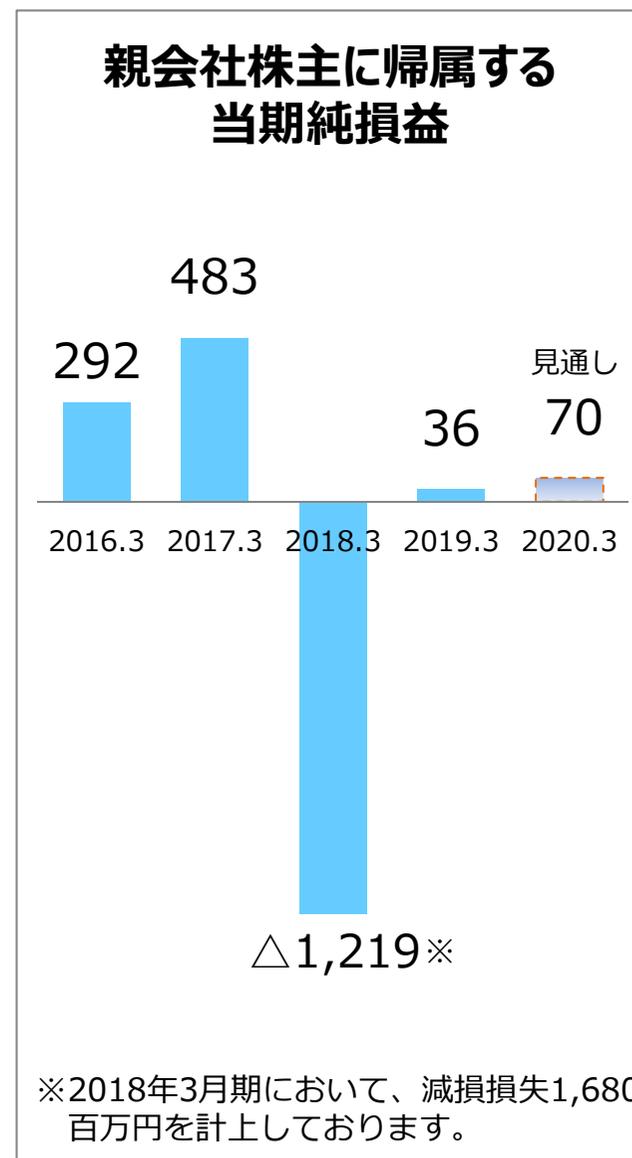
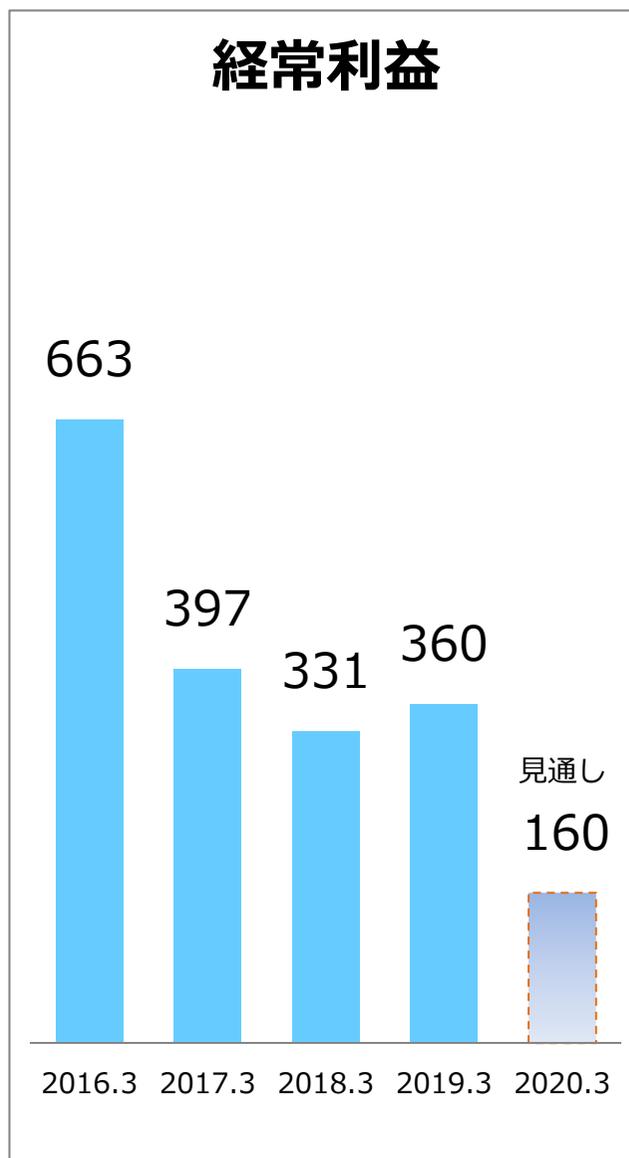
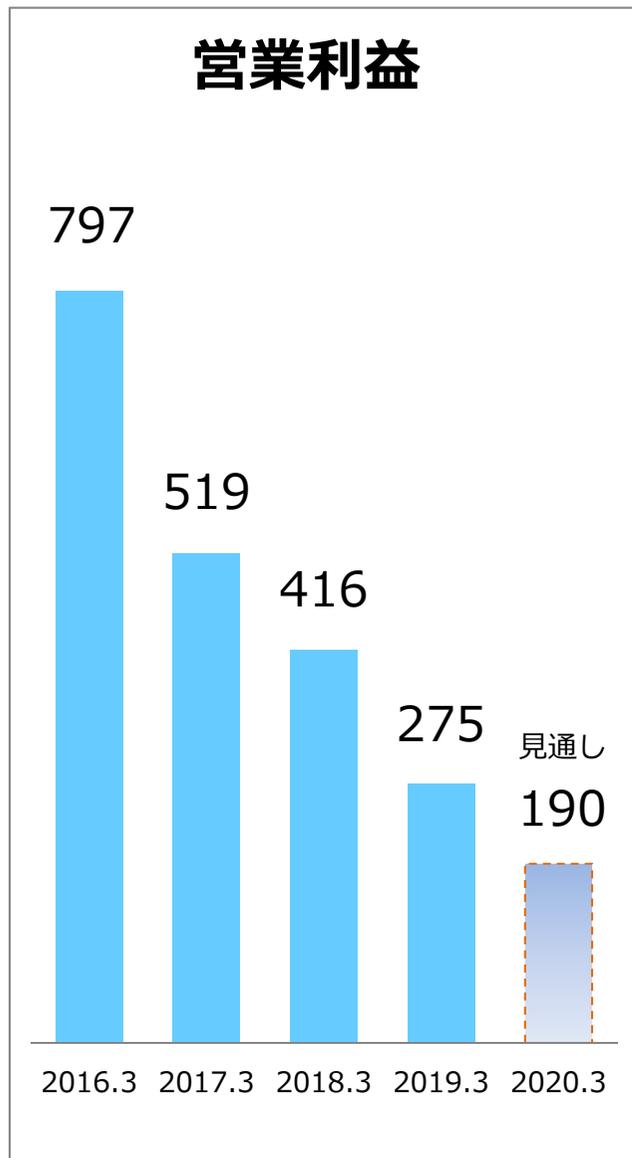
(単位：億円)

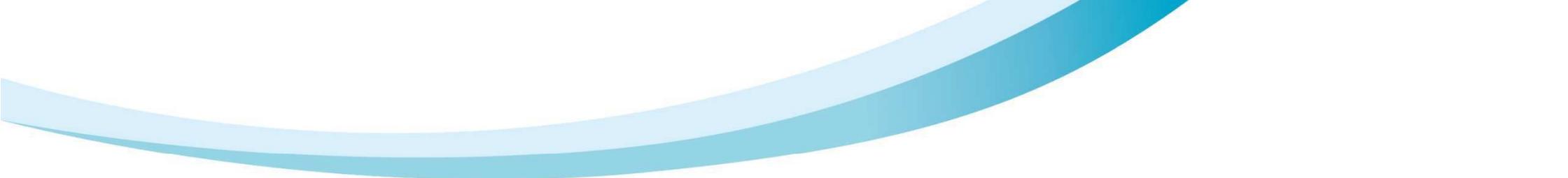
■ 自動車関連資材 ■ 水処理関連資材 ■ 一般産業用資材



業績推移と見通し

(単位：百万円)





II. 製品概要

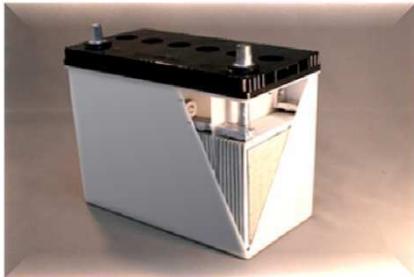
自動車関連資材

製品内容

自動車の様々なパーツに用いる機能材



使用例：
エンジン用フィルター



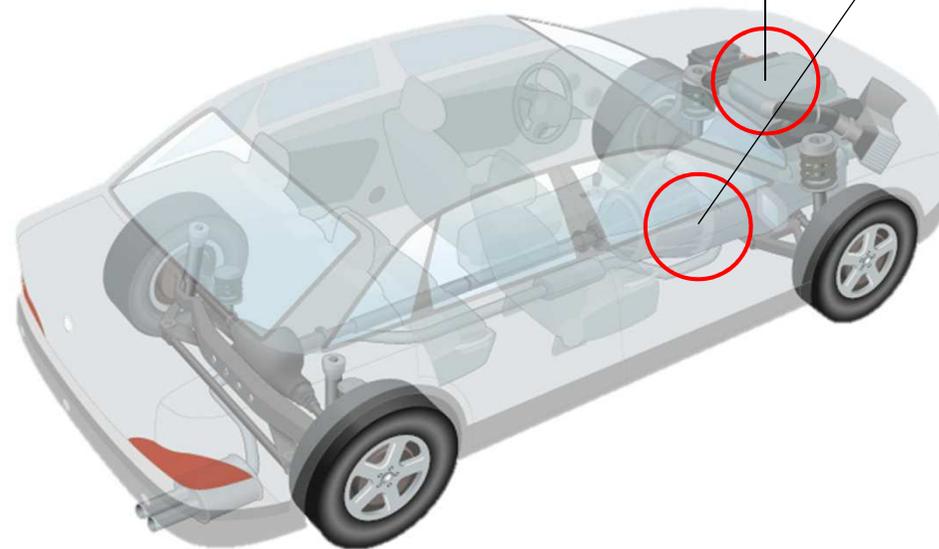
使用例：
鉛蓄電池用セパレータ



使用例：
耐熱ガスケット

エンジン周辺

- エンジン用濾材
 - ・エアー
 - ・オイル
 - ・フューエル



オートマチック トランスミッション内

- クラッチ板用摩擦材



使用例：
クラッチ板用摩擦材

- 鉛蓄電池用セパレータ原紙
- ガスケット用原紙

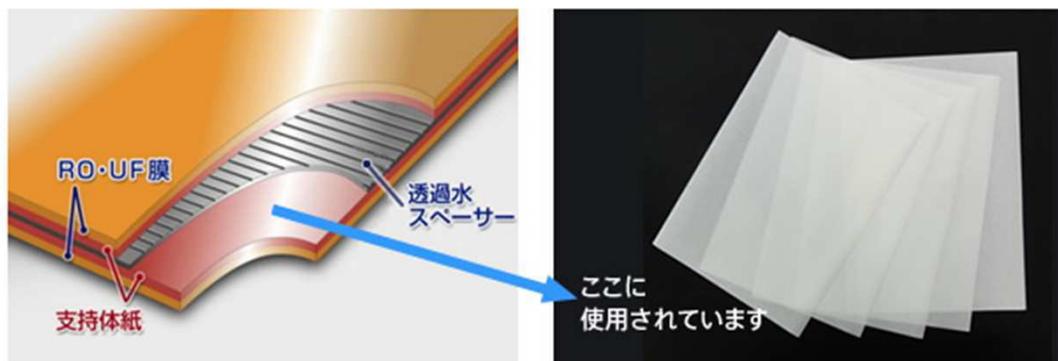
水処理関連資材

製品内容

主として分離膜支持体やMBR用浸漬膜ユニットなど

●分離膜支持体

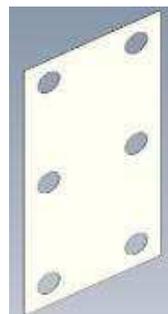
水処理に用いる分離膜の支持体紙として使用されている。分離膜支持体ROモジュールの用途は、純度の高い水の製造、海水の淡水化、その他工業用、食品用、飲料用などである。



主な使用例：分離膜支持体ROモジュール

●MBR用浸漬膜ユニット M-fine

MBR用浸漬膜ユニットとは、廃水処理用として注目を集めているMBR用に自社で開発された高効率膜エレメントをユニット化したものです。



膜エレメント



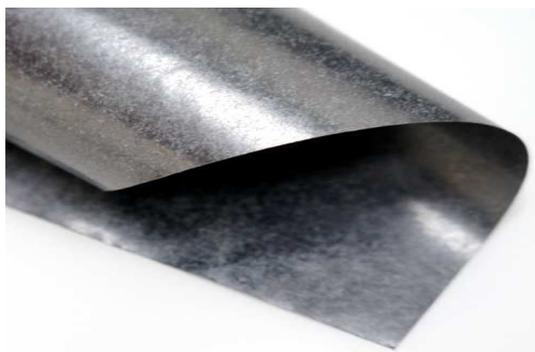
MBR用浸漬膜ユニット
(膜分離活性汚泥法)

一般産業用資材

主要製品群

CARMIX

- 熱拡散用資材
- 電磁波吸収用資材
- CFRTPマット
(炭素繊維強化
プラスチック)



熱拡散シート



電磁波吸収体



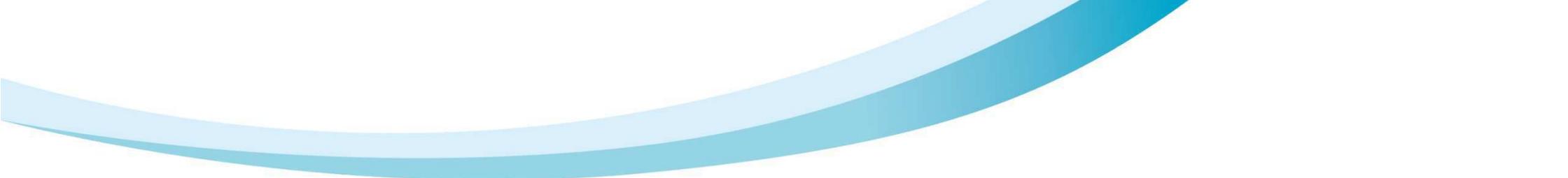
CARMIX CFRTPマットの
成形サンプル

- 産業用濾材
- 鮮度保持剤包材
- クッション紙
- 加湿器用原紙

- 除湿器用原紙
- 醸造用濾紙
- パッキン用原紙



使用例：ワイヤーカット濾材



注意事項

本資料における将来予想に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

そのため将来における当社の業績は、様々な要因により現在の当社の将来予想と異なる結果になる可能性があります。

お問い合わせ先
経営管理部 経営企画室
TEL : 088-631-8101 FAX : 088-633-2096
<https://www.awapaper.co.jp/>